

ボランティアだより

編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター
大阪狭山市今熊1丁目85番地
TEL 072-367-6601
FAX 072-366-7407

手話サークルさやま主催

講演会「幼少期から社会人へ、そしてコロナ禍に思うこと」参加者募集

堺市ろうあ者福祉協会会員 横山 次郎氏を講師にお招きして、幼いころからの生活、聴覚障がい者を取り巻く社会に対しての思いをお話し頂きます。

当市に於いては、令和2年4月に「手話言語条例」が制定されました。聴覚障がい者の現状を知り「手話は言語である」理解とコロナ禍での共生、【いつでも、どこでも、誰とでも手話でコミュニケーションを取ることが出来る】社会を目指しています。皆様のご参加をお待ちしております。



手話通訳あり

【日 時】令和4年10月14日（金）
19:00～20:30

【場 所】市立公民館 集会室1

【講 師】横山 次郎氏（堺市ろうあ者福祉協会）

【対 象】どなたでも参加できます

【定 員】40人（直接お越しください）

【参加費】無料

この事業は令和4年度 大阪狭山市ボランティア活動支援助成金の助成を受けて実施します

みなさんも
わくわくに
来て下さい！

\\ さやまでわくわく //

わくわく市民活動・ボランティア
フェスティバル 開催予定！

2023年2月19日（日）10～16時

会場：大阪狭山市立公民館



「わくフェス」は、わくわく市民活動・ボランティアフェスティバルの愛称です。

主に大阪狭山市で活動している団体と関係機関が一緒になって企画や運営を行い、令和5年2月19日（日）に楽しいイベントを作り上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響で3年間開催を見送っておりました。今回、感染症対策を実施しながら開催予定です。

各団体の持ち味や特技を活かした様々な体験やパフォーマンスの他、展示、ワークショップ等も予定しています。どなたでも参加することができる楽しいボランティアの祭典です。

主 催 大阪狭山市市民活動支援センター、大阪狭山市社会福祉協議会、大阪狭山市、大阪狭山市立公民館



子どもボランティアも大活躍！ 手作りオバケ屋敷イベント大成功

令和4年8月21日（日）に、市民ふれあいの里内で大阪狭山市子ども会ジュニアリーダーの子どもたちと一緒にオバケ屋敷イベントを開催しました。

子ども達は、前日の会場設営から、集客（お母さんのスマホを使わせてもらってLINEで宣伝！）、当日のオバケ役、受付係などを一生懸命に取り組んでいました。さらにしっかりと片付けまで行って、全員の力を合わせた手作りイベントとなりました。

次回のハロウィンマジカルハウス（オバケ屋敷 第2弾）の仕掛け人としてのジュニアボランティアも募集中です♪



アイデア
いっぱい♪

次回の予告

- 開催日 10月30日（日）
11:00～15:00 予定
- 準備会 ①10月22日（土）、
②10月29日（土）
両日 7:50～16:50
- 場 所 ふれあいの里
※集合解散は金剛駅
- 対 象 小学生～中学生
- 参加費 1,000円（材料費、
昼食代、保険代など）
- お問い合わせはボランティアセンターへ



ガイコツの
模型で
驚かせました！



NPO団体 グローバル・スクール主催 「高齢者憩いの歌声広場」参加者募集

コロナ禍で疲弊した高齢者の孤立・孤独を
歌の力でサポートします。
みんなで一緒に歌いましょう！

- 【日 時】※毎月第2・4土曜日開催 ※いずれも 10:00～12:00
10月8日（土）、10月22日（土）、11月12日（土）、
11月26日（土）
- 【会 場】コミュニティセンター 音楽室
- 【対 象】市内在住の60歳以上の方
- 【内 容】ピアノの生演奏に合わせてスクリーンを見ながら「日
本の歌百選、昭和の歌謡曲と抒情歌」等を楽しく歌い
ます
- 【参加費】1,000円/回 入会金 1,000円/初回
- 【定 員】10人程度（欠員募集） けんのき
- 【申込・問合せ】グローバル・スクール 釘木（電話 365-7115）



ボランティア 募集中

デイサービス「寺小屋 結いまる」では通所者様へ様々なプログラム提供をお手伝いいただき、ボランティアさんを募集しています。あなたの趣味や特技を活かして、楽しく活動してみませんか。



- 【現在、募集している活動内容】
下記内容を通所者様と一緒に
楽しんでくれる方
・俳句 ・俳画 ・麻雀

詳しくは下記へお問い合わせください。
寺小屋 結いまる
大阪狭山市東菜莢木2丁目 1868-1
072-349-4424（担当：吉田）



令和4年、メンズボランティア狭山は生まれ変わります!!

メンズボランティア狭山は、平成4年に「男だけのボランティア」として誕生し、永年活動してきましたが、多くの方のご希望にお応えし、この度、女性もサポーター会員としてご入会頂くことが出来るようになりました。

手作りクラフトで楽しい地域づくりをご一緒に！
多数の加入をお待ちしています。

【活動内容】

定例会…毎月第1日曜 9:30~11:00 於 さつき荘

<クラフト作り> ※下記イベントでクラフトづくりの指導をしています

- ・新春こどもまつり・狭山池まつり・里レクまつり・ぼっほえん子育て講座
- ・ボランティアジュニアスクール・地域ふれあい広場・はばたきフェスタ・市子連イベント等

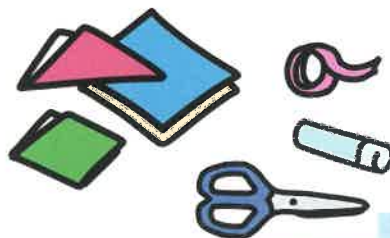
<福祉活動>

- ・一人暮らし高齢者の会食会事業の送迎補助、福祉施設イベント応援等
- ・毎月第1日曜 ふれあいの里でクラフト講座実施中 12:00 ~ 14:00

※大阪狭山市ボランティアグループ連絡会 参画団体



手作りクラフト「風車」



楽しいクラフトづくりの風景

ちょこっとボランティアを始めてみませんか？

～自分とまちを変えるボランティアの力～



ボランティア
センター
って何？

ボランティア活動を希望する方とボランティア活動に来てほしい方をつなげたり、活動の輪が広がるように交流会や講座等を行ったり、活動に関する情報の提供や相談をお受けしています。

あなたにぴったりの活動がきっとあります！

あなたの趣味や特技、想いをボランティアに活かしてみませんか？

ボランティアセンターにお気軽にご相談ください。



例えばこんな活動があります

- ・福祉施設等のイベントのお手伝い
- ・手芸や絵手紙、健康体操指導など趣味や特技を活かした活動
- ・子どもたちにクラフトや折り紙の作り方を指導する活動
- ・調理や見守りなどの活動
- ・子ども達に関わり福祉教育を行う活動
- ・プルトップを集めて車いすに交換し市内各地に寄贈する活動
- ・音楽演奏や踊り、マジックなどの演芸を披露する活動
- ・・・その他、様々な形の活動があります！

ほのぼのメモ

「介護される側、する側がもつと楽になる」
“在宅介護”

まず、在宅介護は介護者が余力を持って、ひとりでは抱え込まないことが大切です。介護される側がどう暮らしたいのかよく知っておくことで、話し合いの課程で気持ち尊重し、納得してもらおうことが大事です。

介護する側も意識して自分自身の時間を持つこと。そして家族以外の応援を借りてストレスの回避。それによりゆとりが出来て、優しい気持ちを取り戻すことができます。



〈鳥山〉

介護のことで困った時はどうする？

地域包括支援センターに相談

要介護認定を申請

ケアマネジャーと計画を検討

介護サービスの開始

状況により介護保険サービスと自治体の福祉サービス、社会福祉協議会や民間の社会資源を利用。
・同居だが介護者の負担が大きい時は通所介護、ショートステイ、訪問介護などを組み込む。
※まずは地域包括支援センターに相談してみましよう。

大阪狭山市地域包括支援センター
☎072-368-9922

豆知識

「災害とボランティア元年」

日本における「ボランティア元年」は1995年とされています。

1995年（平成7年）1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」の際に、多くの方が自発的に助け合いや支援活動を行い、ボランティア活動に対する意識・関心が一般的に

広く高まったことから、ボランティア元年となりました。

また、これによりこれまで任意団体であった既存のボランティアグループの立場を強化するべきという声もあがり、「NPO 法人」という法人格を付与することが検討されました。数年後の1998年に「特定非営利活動推進法（NPO 法）」が施行され、日本のボランティア活動が進む大きなきっかけとなっています。

自然災害の多い日本は、災害とボランティア（助け合い）に大きな関わりがあったのです。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の第7波や、物価高騰などで我々の生活に大きな影響が出て不安の日々です。
感染症予防をしっかりとした上で、イベント参加や人との交流を通じて、日々の生活を豊かにしていきたいましよう。
今こそ人と人が協力し、助け合う時なのではないのでしょうか？

〈堀本〉